



20周年！ヨコハマ市民まち普請事業 2次コンテストを開催します！

～市民による身近なまちづくりのアイデアを選考～



横浜市では地域の課題解決や魅力向上に向けた、市民による身近なまちづくりを応援する「ヨコハマ市民まち普請事業」を推進しており、今年度で20周年を迎えます。二段階の公開コンテストで選考された提案には最大500万円の整備助成金が交付され、地域の特色を生かした様々な活動が生まれています。

このたび、1次コンテストを通過し、グループ一丸となって磨き上げた6件の提案が
最後のステージとなる2次コンテストに臨みます！

提案グループは当日に向けて打合せを重ね、提案内容の整理や地域での合意形成を進めてきました。今回の2次コンテストで整備助成対象がついに決定します。公開で選考・投票が行われ、結果がその日に分かるのも特徴の一つ。市民の皆さんのが熱い思いが溢れるプレゼンテーションを、ぜひ会場で体感してください！

■2次コンテスト 概要

1 開催日時 令和8年1月25日（日）10時30分～17時00分（予定）

2 開催場所 横浜市庁舎1階アトリウム

- 3 内容
- ①グループによる提案発表
 - ②質疑応答
 - ③審査員による投票
 - ④結果発表
 - ⑤交流タイム（観覧の方も参加可能）

＼＼入場無料、申込不要で観覧できます／／

YouTubeLIVE配信も実施します！！

視聴はこちらから。

※アーカイブ配信はありません。



■昨年度 2次コンテストの様子



＜熱意溢れる提案発表＞



＜審査員との白熱した質疑応答＞



＜緊張の結果発表＞

※取材を希望の方は1月23日(金)正午までに、
最終ページ最下部のお問合せ先へご連絡ください。

◆審査基準◆
創意工夫・実現性
公共性・費用対効果
地域まちづくりへの発展性

裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



■2次コンテスト整備提案一覧

発表順	区名	整備提案名【提案グループ名】	整備予定地の様子
		提案概要	
		まちづくりコーディネーター	
1	鶴見	まちしるべ～掲示板の活用でつながるまちづくり～ 【鶴見西口活性化委員会】	
		地域の情報発信と回遊性向上を目的に、自治会掲示板を活用した情報ボードや大型案内板、デジタルサイネージなどを整備する。	
		まちづくりコーディネーター:山本 耕平氏 やまもと こうへい	
2	鶴見	歴史でつなぐ多文化共生・多世代交流のまちづくり 【生麦事件参考館リユースプロジェクト】	
		私設資料館として愛されてきた「生麦事件参考館」を地域の歴史・文化を学び・体験できる場として開き、多世代・多文化の交流の場を整備する。	
		まちづくりコーディネーター:山路 清貴氏 やまじ きよたか	
3	中	関内桜通り「としょかん」&「こうみんかん」の整備 【桜通りをたのしくする会】	
		活動拠点として活用されてきたビルの1階スペースを、より地域に開かれた拠点とするため、図書館や公民館の機能を備えた施設として再整備する。	
		まちづくりコーディネーター:なし	
4	神奈川	「茶の間ガレージ公園」の横浜ハッピープロジェクト 【リエトモ倶楽部】	
		住宅地にある自宅のガレージを地域に開き、カウンターや人工芝、掲示板を整備することで、多世代が集い、交流できる、地域の公園を整備する。	
		まちづくりコーディネーター:鈴木 智香子氏 すずき ちかこ	
5	旭	希望が丘チャレンジベース～まちのコンシェルジュ～ 【希望が丘みらいデザインチーム】	
		希望ヶ丘駅からすぐの商店街入口に位置する空き店舗を活用し、カフェ、コンシェルジュ、地域交流の機能があるコミュニティースペースを整備する。	
		まちづくりコーディネーター:治田 友香氏 はるた ゆか	
6	西	横浜駅西口水辺憩いの空間の植栽整備 【横浜駅西口トリコロールリバース】	
		幸川・帷子川沿いのプロムナードを、人が集まり、にぎわいを感じられる憩いの空間にするため、陽光桜を主体とした植栽並びにベンチ等を整備する。	
		まちづくりコーディネーター:大澤 浩一氏 おおさわ こういち	

※各グループの提案書は、2次コンテスト当日の9時から

ヨコハマ市民まち普請事業のウェブページ（イベント情報ページ）に掲載します。

URL : <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/toshiseibi/suishin/machibushin/event.html>



次ページあり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



■事業スケジュール



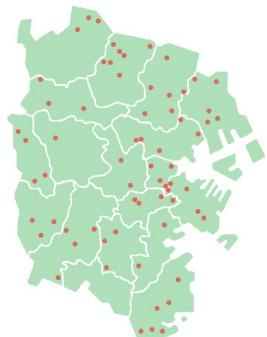
審査員は横浜市地域まちづくり推進条例に基づき設置された「ヨコハマ市民まち普請事業部会」の委員8名です。
(学識経験者3名、地域まちづくりについて専門的知識を有する者3名、市民公募により選出された2名)

■まち普請事業 20年の実績

2005年度以降、他都市にはない先進的な取組として事業を推進してきました。これまで242件の応募があり、うち72件の市民の皆様の自由なアイデアが実現しています。

まち普請事業は、市民発意の取組であることから、整備内容には社会状況や地域のニーズが反映され、時代とともに進化してきたことが特徴です。

整備施設は市内全域に広がり、多世代交流や子育て支援、防災、地域の魅力向上など幅広い活動が行われ、大きな価値を生み出しています。



【まち普請整備施設位置図】

■令和7年度ヨコハマ市民まち普請事業 応援企業の皆様



まち普請事業は、市民主体のまちづくりの支援を通じてSDGsの目標達成を目指す事業です。SDGs推進に精力的に取り組む以下の企業の皆様からの応援をいただいています。



まち普請事業の取組を発信するFacebookに加え、様々な地域まちづくりの事例を発信する公式Instagramも開設しました！



まち普請ひろば よこはま地域まちづくり

お問合せ先

都市整備局地域まちづくり課担当課長 中尾 光夫 Tel 045-671-2665



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

